

1 令和8年度 岡谷市立神明小学校 グランドデザイン

おかや子育て憲章 ～子どもの心の自立を支えるために 市民総参加による 子育てのまちづくり～

- 明るく元気で健やかな子どもに育てます。
- 命を大切にし、感謝の心と思いやりのある子どもに育てます。
- 自ら求め、粘り強くやり抜く子どもに育てます。
- 行動に責任を持ち、ひとりだちのできる子どもに育てます。
- 力を合わせ人のために尽くし、郷土を愛する子どもに育てます。

【学校教育目標】 つむぐ～「絆」「学び」「夢」～

職員のめざす学校像

子どものめざす学校像

子どもが主人公の学校

～子どもの声を聴く授業づくり～

みんなが元気で毎日楽しく

おもしろいと思える学校

【絆をつむぐ子ども】

もの・ひと・こととのかかわりを
深めていく子ども

かかわる喜び

【よりよい人間関係づくり】

- ◇「神明小3つの上手」
お互いの人権を大切にする生活
- ① 聴き上手
 - ・相手の話を最後までしっかり聴きます。
- ② 伝え上手
 - ・相手のことを思いながら、自分の言葉で、思ったこと、考えたことを伝えます。
 - ・お互いに「さん」をつけて呼び合います。
- ③ あいさつ上手
 - ・「ありがとう」「ごめんね」「おはよう」「さようなら」あいさつを大切にします。
- ◇SSSTを取り入れた人間関係づくり
- ◇なかよし学級交流の充実
- ◆人権感覚を高め合い、和を大切にする教師集団

【学びをつむぐ子ども】

学びと生活を結びつけ、
生きて働く力をつける子ども

できる喜び

【子どもと共に創る授業づくり】

- ◇学力向上の柱
- ①「つむぎの時間」の実践
 - ・子どもの夢や願いをもとに、やりたいことがやりたいようにできる場の設定
 - ・ふるさと岡谷のひと ものに学ぶ（岡谷スタンダードカリキュラム活用）
 - ・教科横断的な学習展開
- ②日々の授業の充実
 - ・「めあて、手立て、まとめ」のある授業（「めあて」と「まとめ」の整合性）
 - ・子どもとやりとりしながら進む授業
 - ・学年の実態に応じた学年内教

【夢をつむぐ子ども】

今を精一杯に生き、
未来に向かって歩む子ども

支えてもらう喜び

【安心して学べる環境づくり】

- ◇どの子にも担任のつもりでかかわる支援
 - ・チーム支援、チーム対応 “チーム神明小”
- ◇特別支援学級と学年の連携
 - ・学習進度や行事参加についての丁寧な情報交換と打ち合わせ
- ◇保護者との連携
 - ・保護者の思いを受け止める
- ◇学びのつながりを大切にする学校生活
 - ・幼保小中連携
 - ・地域との協働
 - ・様々な学びの場
- (ウェルビーイング実践校TOCO-TONの取組)

<スマイルサポート>

「神明っ子えがお見守りたい」

<スタディーサポート>

教科学習、つむぎの時間、「ふるさとの人から学ぶ」クラブ講師
日常的な学習支援

<ライブラリーサポート>

読み聞かせボランティア

<グリーンサポート>

環境整備

<神明っ子 はばたき ラボ>

放課後子どもの居場所づくり事業



「学校運営協議会」「地域学校協働本部」による地域連携の推進